



表紙模様

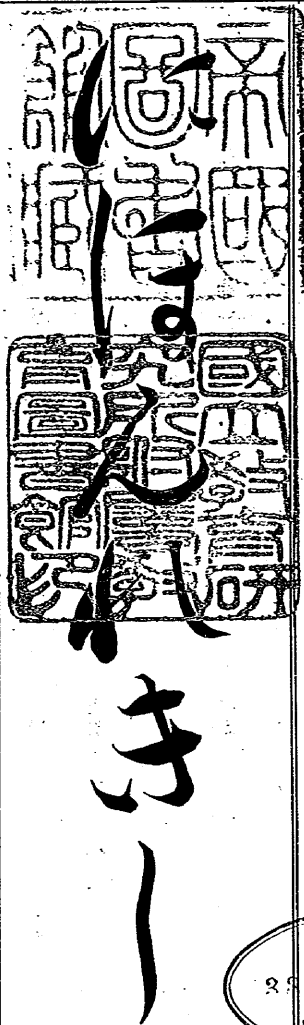
表紙模様は、奈良正倉院の御物に、密陀僧もて、その模様をえがける盆いくつもあるが中より、えらびて、それに模したるなり。密陀僧は、酸化鉛にて、これを繪事に用ゐるは、支那傳來の法なり。

外題文字

題字は、藤原定家の小倉色紙の中より、えらび取りたるなり。定家は、もと法性寺關白忠通の書き出したる法性寺流より入りて、別に定家流、または、定家様といふ一種の風をなしたり。

峰岸米造編

附圖



明治  
31  
内空

東京 光風館藏版

辯言

一、本書は、鄙編にほんれきしとあはせて、高等女學校の歴史教授に資せん考にて編みたるものなり。

一、本書の各圖は、主として歴史關係の地點を示すにとどめ、最も簡明にして正確ならんことを期したり。

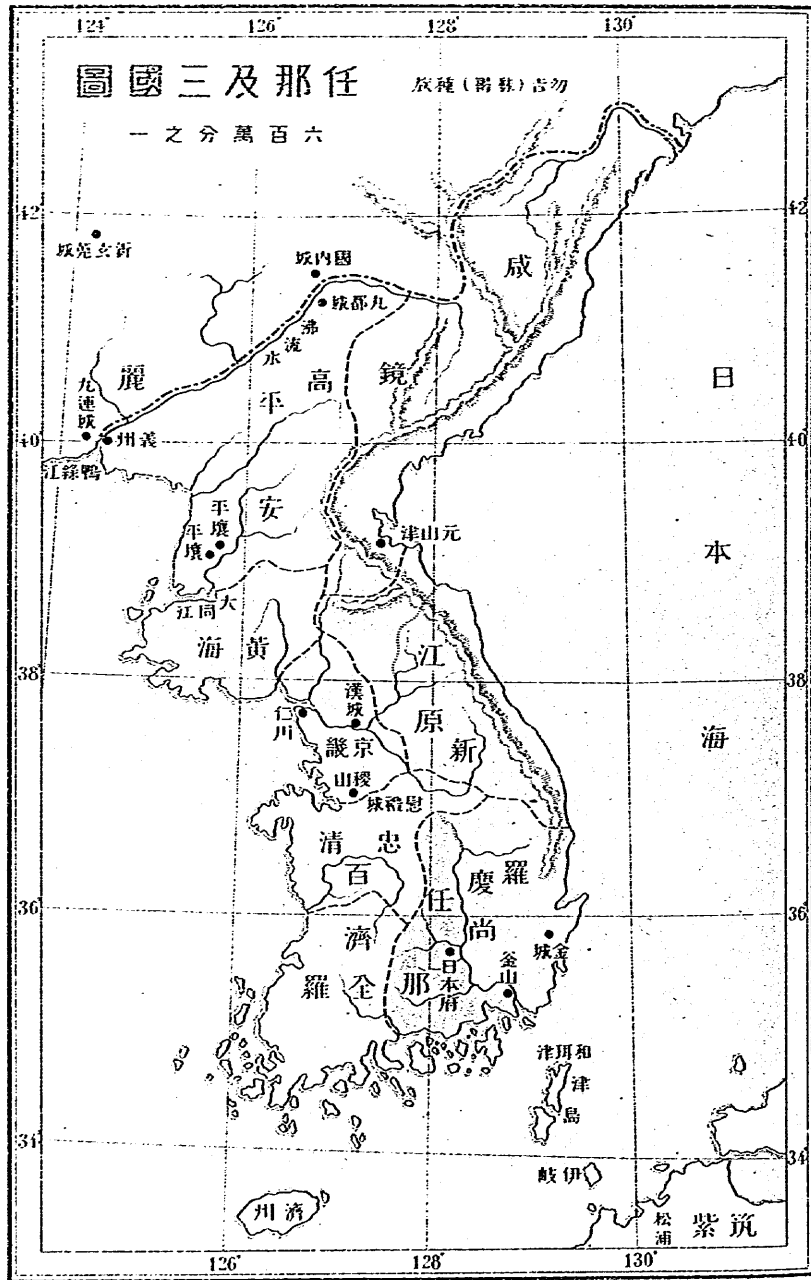
明治三十八年一月

編者 識

目次

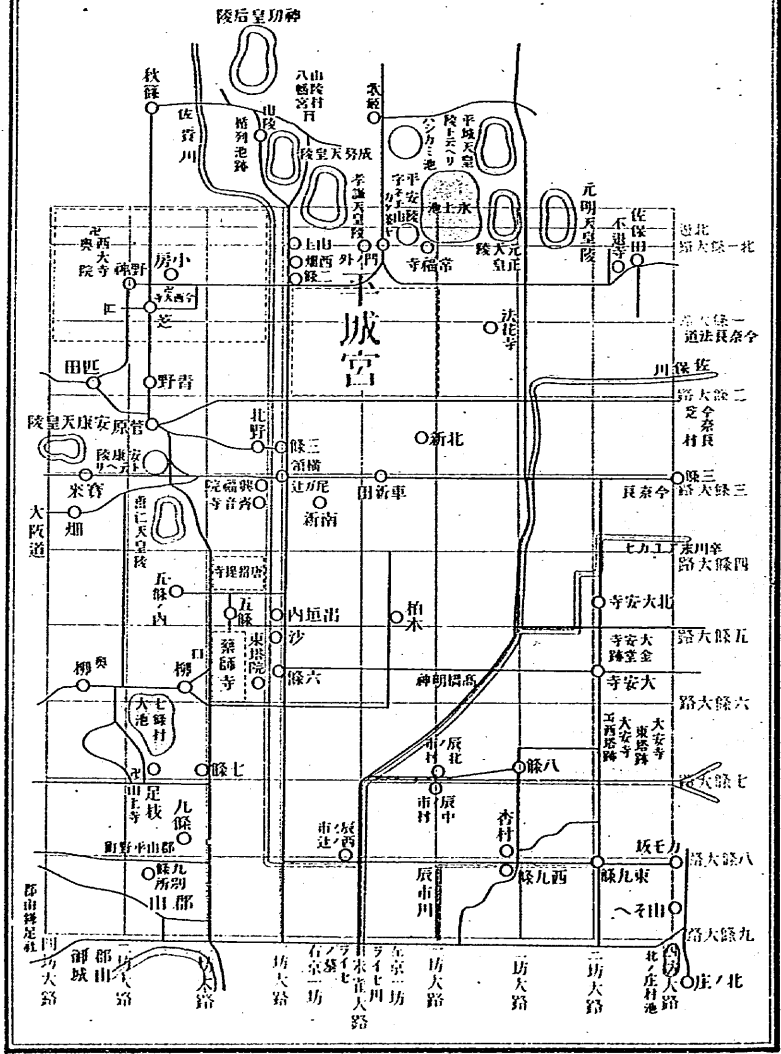
- 第一圖 大和附近要地圖
- 第二圖 任那及三國圖
- 第三圖 平城京之圖
- 第四圖 平安京之圖
- 第五圖 奧羽要地圖
- 第六圖 鎌倉古圖
- 第七圖 元寇戰地及石壘遺址圖
- 第八圖 南北兩朝分立圖
- 第九圖 群雄割據
- 第十圖 小田原城攻圍圖 桶狹間戰圖





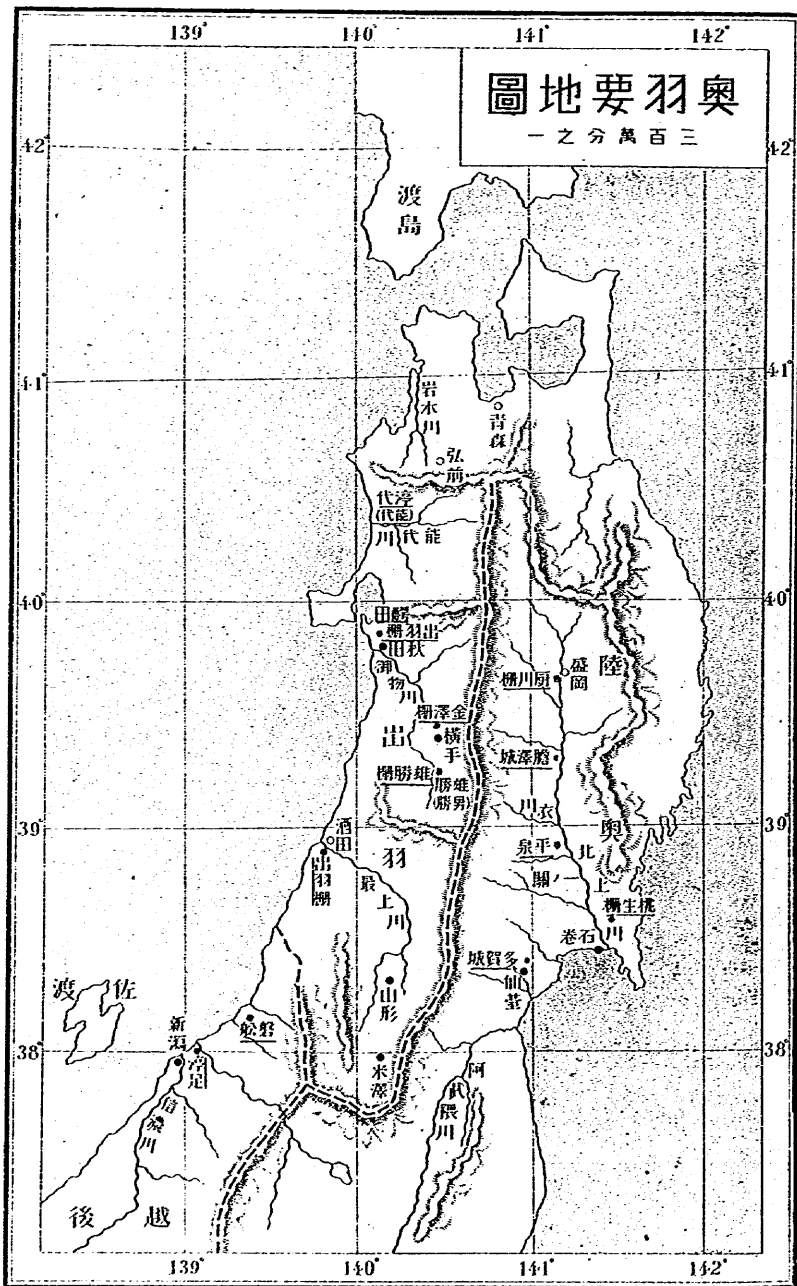
# 平城京之圖

舊時之形狀   
現時之形狀









奧羽要地圖

三萬分一







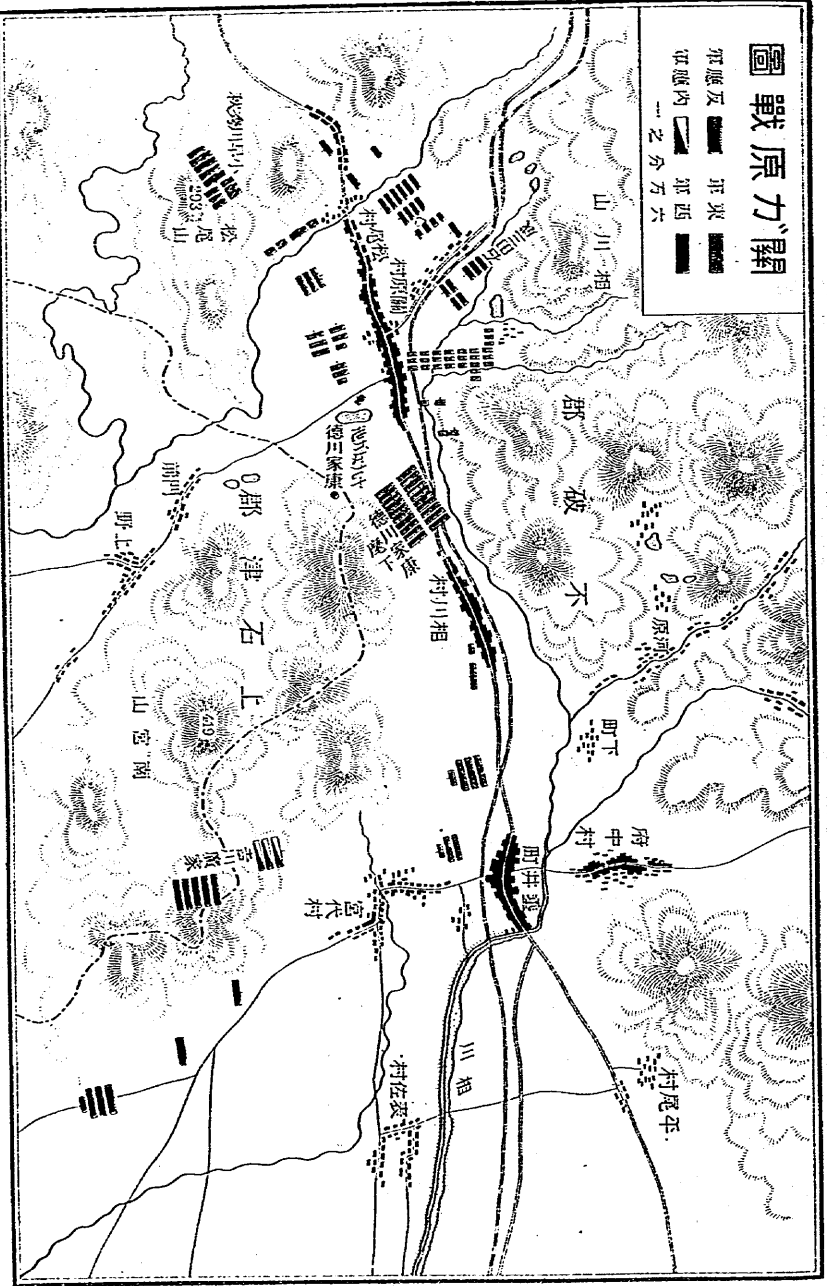






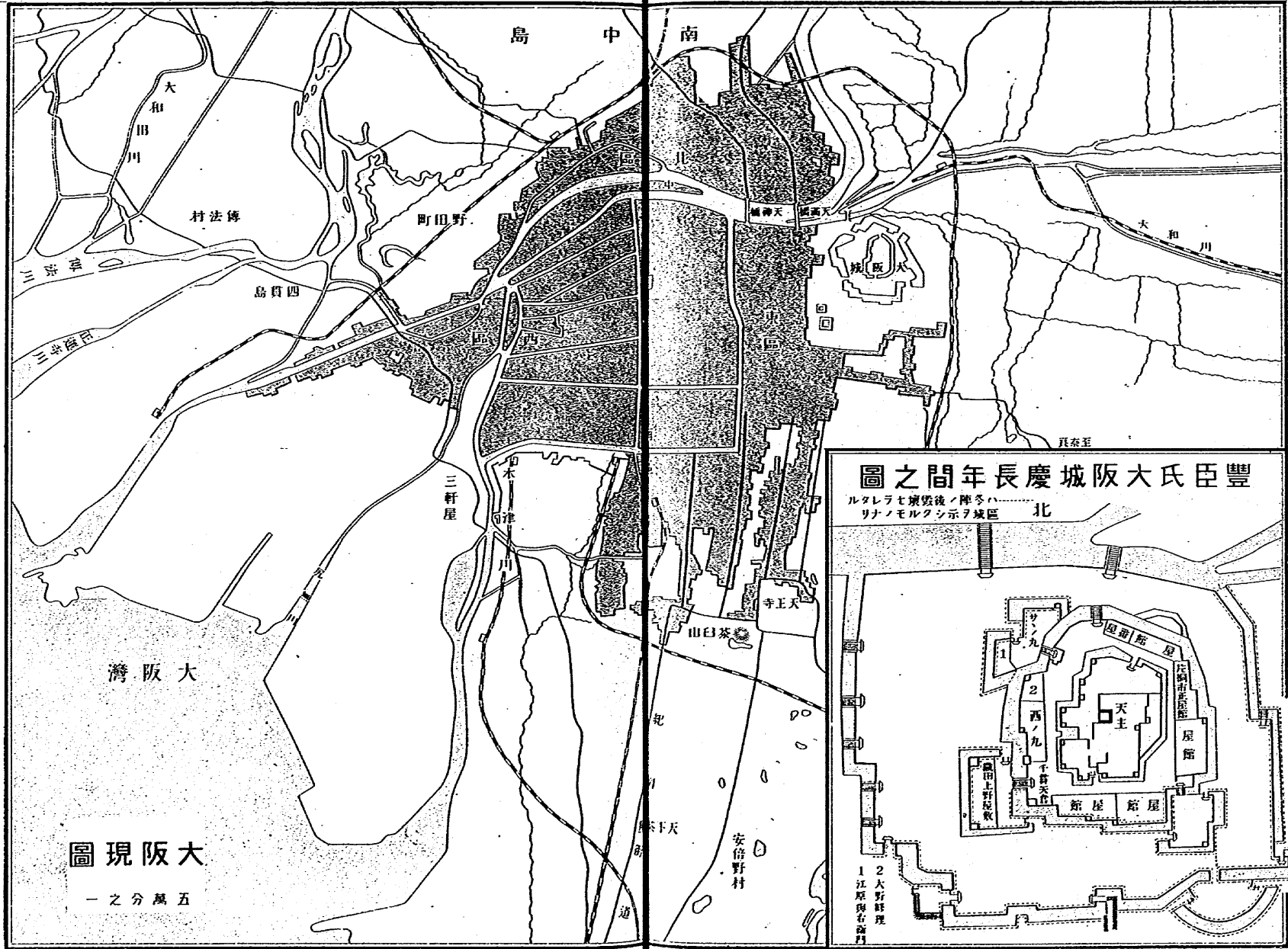
# 關原力戰圖

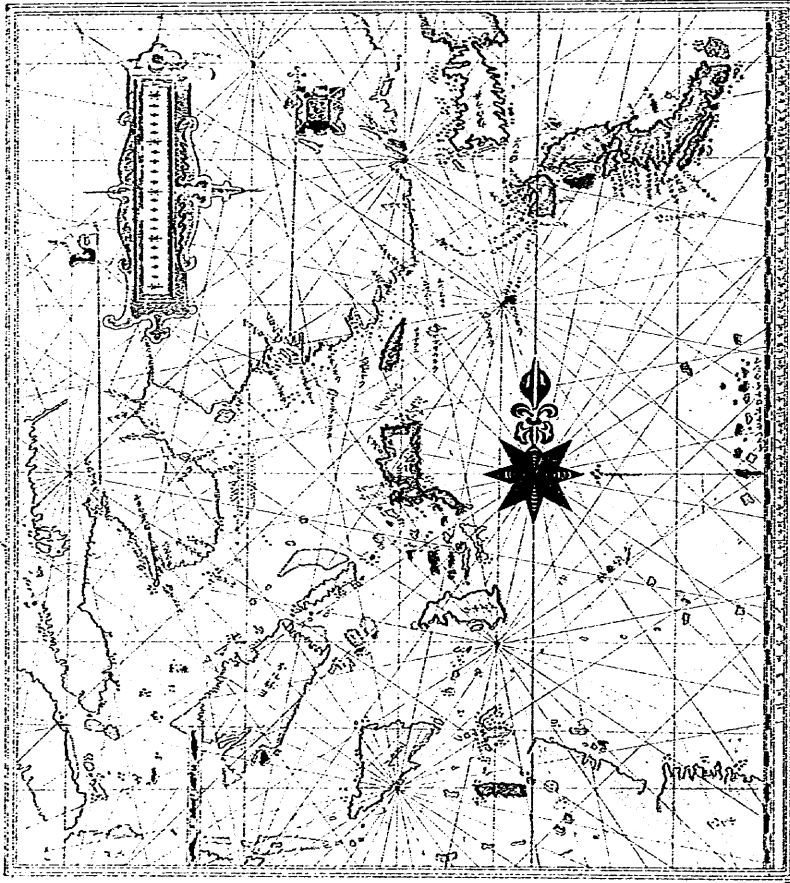
東軍  
 西軍  
 分之分  
 內應軍



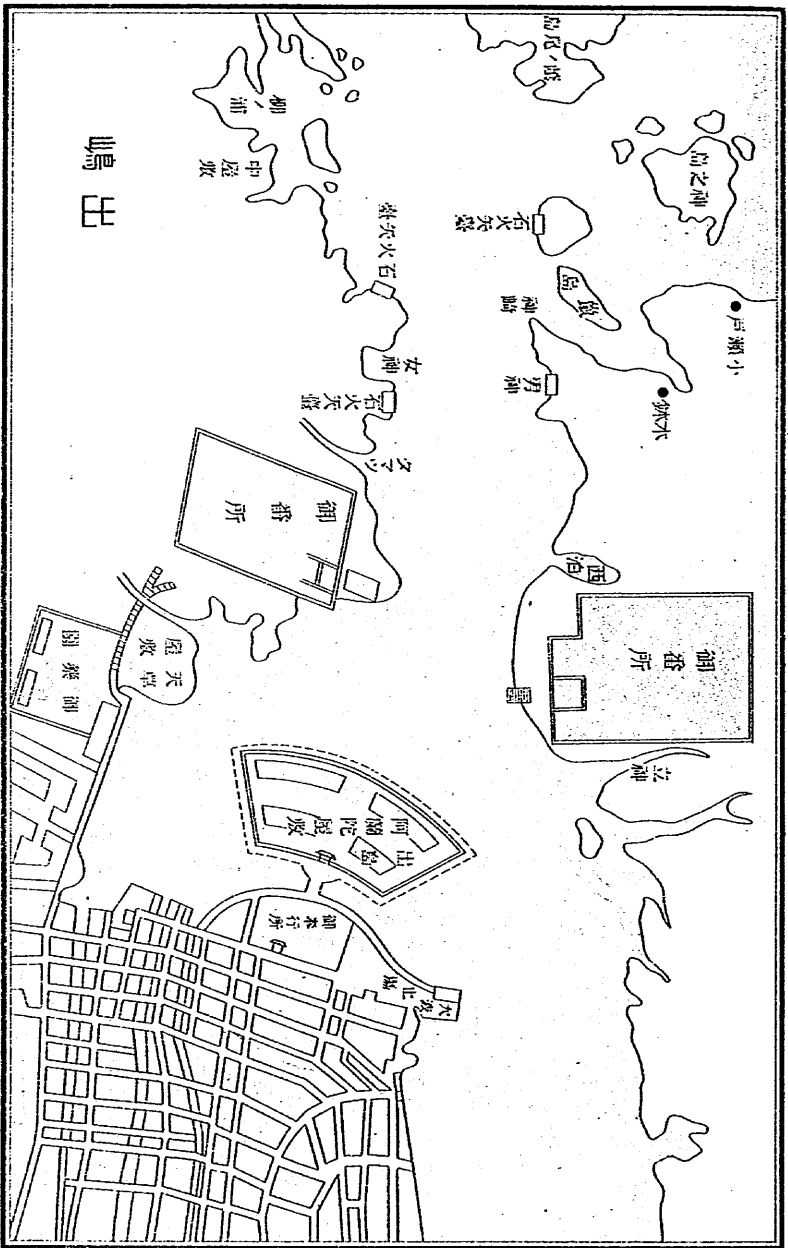
第十二圖



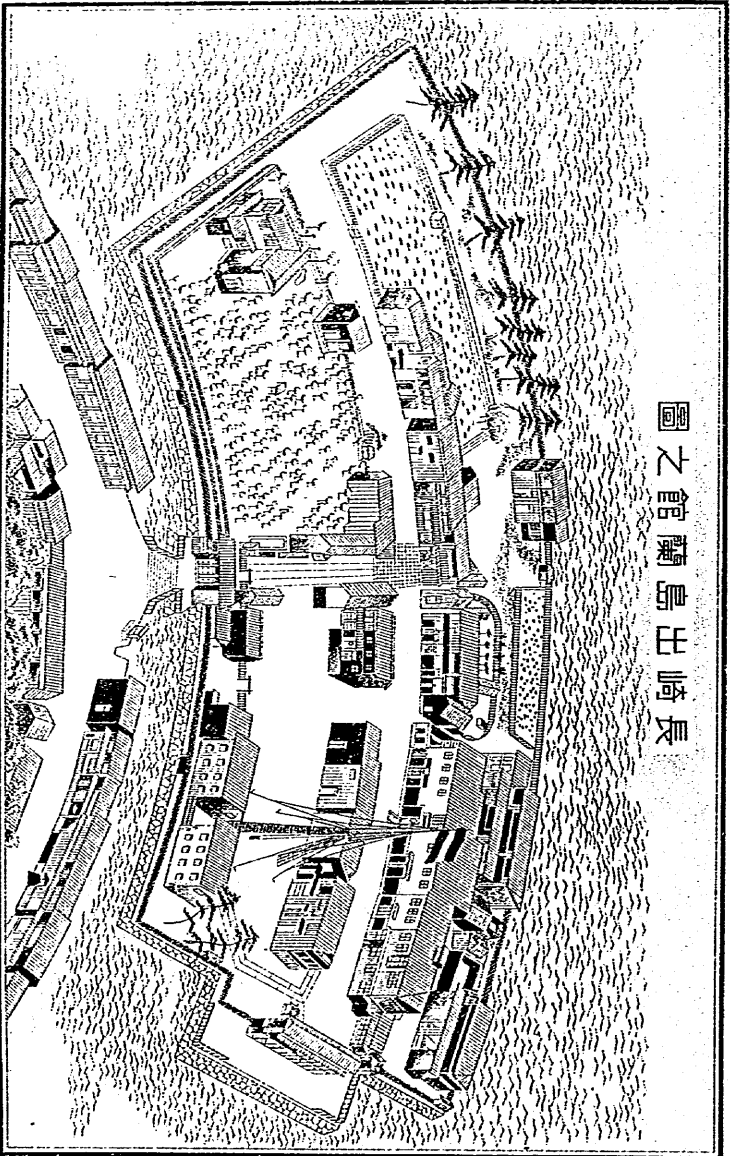




徳川初代に於ける航路圖  
伊勢松坂角七郎次郎氏  
大日本史料より

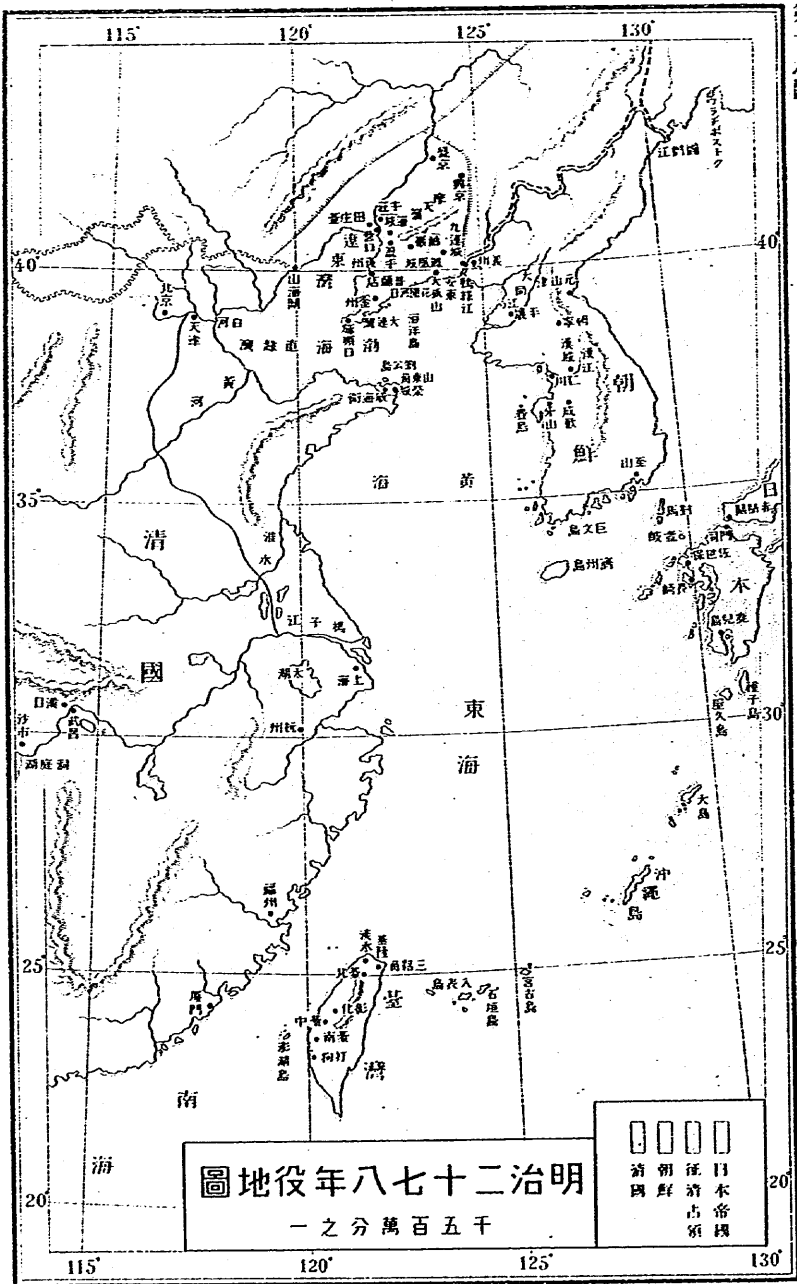


第十五圖



長崎島館之圖





圖地役年八七十二治明

一之分萬百五千

- 清國
- 朝鮮
- 日本帝國
- 領土

K230.21-201

明治三十八年一月二十七日印刷  
明治三十八年二月三十日發行

にほんれきし附録  
定價金參拾五錢

著者 峰岸米造

發行者 上原才一郎

發行所 東京市神田區裏神保町六番地  
光風館書店  
(電話本局二千三十九番)

印刷者 矢島一三



大賣所

東京市日本橋區通三丁目  
同神田區裏神保町三番地  
大阪市東區備後町四丁目  
名古屋市中區三丁目  
神戸市元町五丁目  
熊本市新町二丁目

東京市平次郎  
京都寶文館  
川崎支店  
吉岡次郎  
長崎支店

鹿兒島市中町  
金澤市大門五丁目  
仙臺市大門町  
長野市大門町  
松本市木町二丁目  
北海道札幌區西三丁目

吉田幸兵衛  
宇都宮源平  
藤崎祐之  
西澤喜太  
高美書  
富貴堂書店





